

# ショウワノート株式会社 高岡工場

SHOWA NOTE TAKAOKA FACTORY

No. 09-004-2018作成

新築 / 改修・保存  
工場・物流施設

発注者	ショウワノート株式会社	カテゴリー				
設計・監理	能作建築設計事務所・佐藤工業株式会社一級建築士事務所	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO <sub>2</sub> 技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
施工	佐藤工業株式会社北陸支店	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

## 記憶をつなぎ、地域のシンボルとなる



南側ファサード（右端が旧工場）

### 工場の建替・リノベーション計画

富山県高岡市にある、ジャポニカ学習帳で知られる学用品メーカーの本社工場老朽化に伴う建替・リノベーション計画である。このプロジェクトは、同社70周年記念事業の核として位置付けられたため、工場見学機能の他に、企業の変遷を展示する機能等も付け加え、外部へ企業情報を発信する拠点施設となるように計画した。

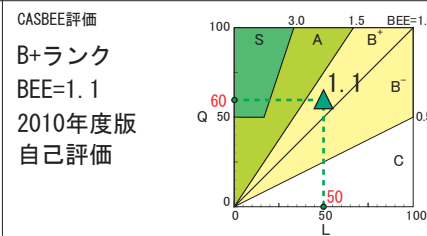
### ノコギリ型屋根とタワーが作り出す工場の新しい風景

旧工場の外観はアウトフレームと片流れ屋根で構成された建物であった。この建屋を部分的に残置し、工場見学の起点となる多目的ホールとしてリノベーションを行うと共に、外観形態を新工場のデザインモチーフとして利用した。新旧建物の片流れ屋根を連続して並べることで、ノコギリ型屋根のシルエットをつくり、アイコンとして建物全体を見せることで新旧工場が一体感を持ったファサードとなることを意図した計画としている。また、敷地には成果品の保管に利用していた細長い形をした旧立体倉庫があった。この倉庫の位置と高さを踏襲した5階建てのタワーをつくり、短辺方向をRC打放しとした。正面から見るとノコギリ屋根に煙突のシルエットが浮かび上がり、地域の中でどこか懐かしい工場の原風景をつくり出す計画とした。タワー長辺方向はガラスのファサードとし、情報発信の機能を持たせた。旧倉庫に描かれていた大きな壁画を本計画においてもデザインを一新し設けた。ジャポニカ学習帳をモチーフとした面、高岡市出身である藤子・F・不二雄さんの代表作ドラえもんを描いた面、これら2面の壁画は、地域のシンボリック的存在として新たな風景をつくりだしている。



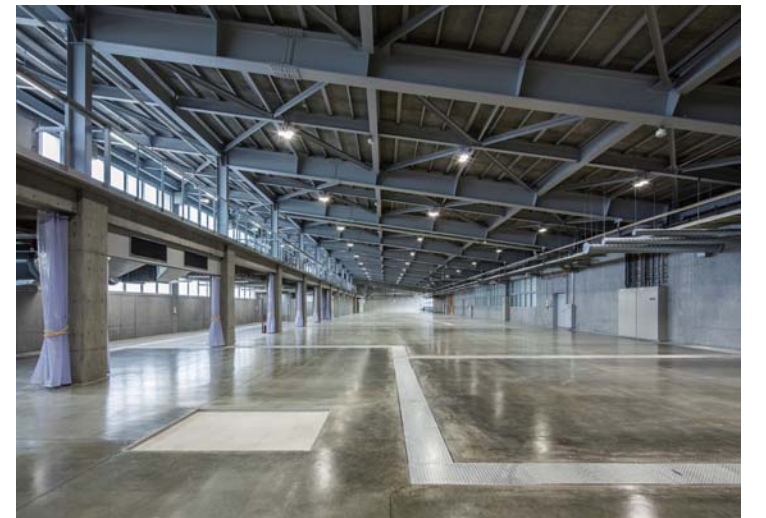
ドラえもん壁画（上）ジャポニカ学習帳壁画（下）

建物データ	
所在地	富山県高岡市
竣工年	2018年
敷地面積	10,797㎡
延床面積	8,002㎡
構造	RC造一部S造（新工場棟）
階数	地上5階（新工場棟）



### 片流れ屋根を生かした大空間の工場と見学者空間

片流れ屋根の水上側からは自然光が差し込み、工場全体を明るくしている。また、屋根勾配によりできあがる空間を利用し、見学者用の通路を設けた。旧工場を起点とし、新工場へにつながるこの通路からは工場全体を見渡すことができ、生産工程の順を追って把握することができる。さらに、見学者の通路はタワーへつながってゆく。ここでは企業の歴史に関する展示を見ながら、周辺の景色や北陸新幹線などを一望することができ、高岡のまちなみ全体を体感することができる。



大空間の工場

### 工場の記憶を伝える家具

旧立体倉庫の構造体であった鉄骨フレームを解体時に一部残し、製品などを展示する新工場の飾り棚として再利用している。また、工場で製品の積載に使用している木製パレットも加工し、机やベンチとして利用した。機能を変えて再利用した鉄骨フレーム、木製パレットはエントランスや見学者のための空間へ配置し、来訪者へ工場の記憶を伝えている。



タワー部ラウンジ

### 地域との調和を図る植栽

計画地の隣には、地域住民の憩いの場である高岡おとぎの森公園がある。この公園には、様々な木々が植えられており地域に潤いを与えている。周辺環境との調和を考慮して敷地の周囲へは公園とのつながりを感じられる樹種を選定し設けた。また、敷地内の既存樹木や景石の一部を、エントランスの前庭へ移設し、旧工場の面影も残す植栽計画とした。



旧立体倉庫の鉄骨フレームや木製パレットを使った家具



植栽

### 設計担当者

デザイン・統括：能作幾代・能作淳平／建築：青山政司、久米みどり／構造：畑 義雄、矢富 佳剛、給排水衛生・機械設備／近藤 久人 電気設備：小野寺 理

### 主要な採用技術（CASBEE準拠）

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出（外構緑化・地域の郷土種への配慮）
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮（歴史性の継承・新たなシンボルの形成）
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制（高性能ガラス）
- LR1. 2. 自然エネルギー利用（自然採光）
- LR1. 3. 設備システムの高効率化（LED照明、センサー制御）
- LR2. 1. 水資源保護（節水型機器・井水利用）